

総務文教委員会記録

令和5年3月20日（月）
15時46分～16時15分
全員協議会室

【委員】 永見委員長、三浦副委員長、
肥後委員、大谷委員、芦谷委員、佐々木委員、西田委員
【議長・委員外議員】
【事務局】 松井書記

【議題】

- 1 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて（委員間で協議）
- 2 取組課題について（委員間で協議）
- 3 その他

【議事の経過】

[15 時 46 分 開議]

永見委員長

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。レジュメに沿って進める。

1 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて（委員間で協議）

永見委員長

委員の意見を取りまとめて、今回意見交換したお二方に回答したい。

三浦副委員長

お二人にヒアリングし、皆と意見交換した内容をベースに文案を作成した。

（以下、文案読み上げ）

永見委員長

副委員長の文案に対して意見があれば伺う。

西田委員

我々の意見が入っているので、その文案に賛同する。

大谷委員

ヒアリングの要旨がまとまっていたので、賛同できる内容だと思う。

佐々木委員

私も文案どおりでよいと思う。聞き取りによって主張する思いがより具体的になり、我々が取り組むべき課題なども見えてきたので、今言われたことを今後進めていくということによいと思う。

永見委員長

皆に賛同をいただいたので、この内容でお二方にお返りする。

2 取組課題について（委員間で協議）

永見委員長

3月8日に、テーマを「不登校児童生徒への支援について」に決定したが、今後どのように進めたらよいか、皆の意見を伺いたい。

三浦副委員長

研究調査していく中で取組は多々あると思うが、例えば、先般の委員会の中で出た山びこ学級や青少年サポートセンターに実際に行ってみて、現状を調査してみてもどうか。

もう一つ、佐々木委員と肥後委員が先般視察に行かれたと聞いている。現場でどのような取組があったのか、浜田市内の活動だけではなく、他市の活動を勉強するという一環で、視察に行った報告を委員会の中で伺えれば、我々も情報共有として大変有意義だと思う。

また、行かれた自治体以外で熱心に取り組まれている事例などがあれば、視察に行くことも必要ではないかと思うので、そういった自治体があれば推薦や情報提供いただけるとよい。まずはその辺りから活動してはどうかと思う。

永見委員長

副委員長から幾つかの提案が出た。皆の意見はどうか。

佐々木委員

青少年サポートセンターと山びこ学級の現状をまず我々が調査するのは非常に大事で、以前私が個人的に行ったときに、いろいろな課題や、現場の思いやニーズが反映されていないところも見受けられたので、これは全部浜田の子どもたちへの善処事になるので、我々が問題点を把握するのは大事だと思う。

2点目の、前回我々が視察したところの報告もさせてもらって、個人的には行く前と比べて、取組を聞いて、子どもたちの学校の位置づけや、子どもたちにどう対応したら地域のかかわりができるのか、本当によい先進事例が伺えた。もともと行きたかったところには行けなかったので、不登校特例校と独自のフリースクールの取組も見たい。

肥後委員

私も奈良県大和郡山市と愛知県春日井市の視察に同行した。奈良県では不登校児童の学習支援、愛知県は普通の中学校の中で不登校の生徒や不登校になりつつある生徒への支援に取り組んでいる先生方から説明を受けて、間近で見せてもらった。同じものを浜田市でやるとしても事情が違うかもしれないので、浜田市の現状、なぜ不登校になっているかを深掘りしていかないといけない。視察先の先生や教育委員会の職員は熱意が違ふと感じた。我々委員がまず現状を把握して改善する仕組みを検討していきたい。

永見委員長
芦谷委員

視察の報告はやっていただきたい。

「浜田ことばを育てる親の会」という組織があり、松原小学校、第一中学校で活動されている。ほかにも三隅中学校、三隅小学校があるが、現に特別支援の子どもたちに力を入れている指定的な学校があるので、その先生や親の会と話をしてみたらどうか。

永見委員長
三浦副委員長

それも組み込もうと思うがどうか。

浜田市全体の取組を把握してから、それぞれの機関や学校へ伺ったほうがよいか。担当課のヒアリングを最初に行ってから、芦谷委員から提案のあった団体や青少年サポートセンター、山びこ学級も含めて視察先を決める流れでもよいのではないかと思った。執行部のヒアリングが特に必要ないということなら、最初に申し上げた山びこ学級と青少年サポートセンター、芦谷委員が言われた4校になるが、ヒアリング先に漏れがあってはいけないので。

西田委員

順番的には佐々木委員、肥後委員の視察報告を先にやって、後から市内視察がよいと思う。

佐々木委員

芦谷委員が言われたのは通級指導教室のことだと思う。一中には現在プロフェッショナルの先生がいるが、発達障がいの方の教室なので、いじめや不登校とは少し違うかもしれないが、参考になる事例はあると思うので、含めて調査する。統合幼稚園も始まるので、併せてよいと思う。

永見委員長

執行部にヒアリングをした後に、山びこ学級、青少年サポートセンター、松原小学校、一中、三隅小中学校の視察をしたいがどうだろうか。

大谷委員

制度の中で再確認したり、漏れがあってはいけないので、最初に大枠について改めてヒアリングを受け、その上で細部について見に行くのが適切ではないかと思う。

佐々木委員

執行部と現場の違いがわかるためにも、ヒアリングしたほうがよいと思う。

松井書記

執行部とは、学校教育課、山びこ学級と青少年サポートセンターの三つということよろしいか。

永見委員長

暫時休憩する。

[16時 04分 休憩]

[16時 10分 再開]

永見委員長

委員会を再開する。先ほどの取組について皆に協議してもらったが、委員からの意見として、執行部にヒアリングしてからそれぞれの出先を視察する形にしたいが、よろしいか。

(「異議なし」という声あり)

ではそのようにさせてもらう。ほかにも視察先の候補が出るかもしれないが、その際はまた調整する。

執行部のヒアリングの日程も相談しておきたい。

三浦副委員長

4月は人事異動もあるので、執行部に相談して、できるだけ早く取り組み始めたほうがよいと思うので、4月中旬や下旬あたりをめどに聞いてみてはどうか。

永見委員長

4月の半ば以降の早い時期にそういった場を持ちたいと思うがよろしいか。

(「異議なし」という声あり)

ではそのように進める。先進地視察の報告をしてもらうことと、視察の必要性についての協議はどのような日程で進めようか。佐々木委員と肥後委員の都合によって決定したい。あまり時間的な余裕もないので、視察報告もできれば早い時期にお聞きしたい。

大谷委員

執行部のヒアリングのときでは遅いだろうか。

佐々木委員

遅くはない。どのタイミングでも問題ないが、視察報告書を書いているので事前に読んでもらえば概要はわかると思う。

大谷委員

であれば日程的にはまとめたほうが効率的だと思う。

永見委員長

執行部のヒアリングの折にという意見が出た。そのように計画してよろしいか。

(「異議なし」という声あり)

ではそのように計画する。佐々木委員、肥後委員、よろしく願います。

3 その他

永見委員長

ほかに委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

ないようなので、以上で総務文教委員会を終了する。

[16 時 15 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務文教委員長 永見 利久